

2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2020年7月30日
上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社
 コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 (氏名) 青木 昭一 TEL 075-604-3500
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向けカンファレンスコール)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	317,094	△17.6	7,574	△66.5	30,411	△33.1	22,380	△30.1	36,107	△63.2
2020年3月期第1四半期	384,937	△0.7	22,629	△39.0	45,486	△18.0	32,037	△24.2	98,061	△22.9

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	61.75	61.75
2020年3月期第1四半期	88.56	88.51

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,265,449	2,461,447	2,438,705	74.7
2020年3月期	3,250,175	2,454,242	2,432,134	74.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	80.00	—	80.00	160.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2021年3月期の配当については、年間120円を予想しています。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	△6.2	75,000	△25.1	120,000	△19.4	88,000	△18.3	242.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2021年3月期第1四半期の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	377,618,580株	2020年3月期	377,618,580株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	15,186,408株	2020年3月期	15,186,354株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	362,432,148株	2020年3月期1Q	361,752,983株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<連結業績>

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年6月30日まで）は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け世界景気が悪化し、主要市場において経済活動が停滞したことを主因に、売上高、利益ともに前第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）を下回りました。

部品事業では、自動車関連市場等の生産活動の停滞を受け、主に、米国子会社AVX Corporation（以下、「AVX」）の減収により「電子デバイス」の売上が減少しました。機器・システム事業では、オフィスへの出勤抑制に伴う機器及び消耗品の需要減により、「ドキュメントソリューション」が減収となりました。この結果、売上高は前第1四半期連結累計期間に比べ678億43百万円（17.6%）減少の3,170億94百万円となりました。

利益については、各事業の減収を主因に、前第1四半期連結累計期間に比べ減少しました。営業利益は前第1四半期連結累計期間に比べ150億55百万円（66.5%）減少の75億74百万円、税引前利益は同150億75百万円（33.1%）減少の304億11百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同96億57百万円（30.1%）減少の223億80百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第1四半期連結累計期間に比べ2円（1.8%）円高の108円、対ユーロは5円（4.1%）円高の118円となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ約60億円、税引前利益は約15億円押し下げられました。

【連結業績】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	384,937	100.0	317,094	100.0	△67,843	△17.6
営業利益	22,629	5.9	7,574	2.4	△15,055	△66.5
税引前利益	45,486	11.8	30,411	9.6	△15,075	△33.1
親会社の所有者に帰属する四半期利益	32,037	8.3	22,380	7.1	△9,657	△30.1
米ドル平均為替レート (円)	110	—	108	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	123	—	118	—	—	—
設備投資額	25,821	6.7	26,458	8.3	637	2.5
有形固定資産 減価償却費	14,317	3.7	17,065	5.4	2,748	19.2
研究開発費	18,866	4.9	17,355	5.5	△1,511	△8.0

<連結事業セグメント別の業績>

① 産業・自動車用部品

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の793億30百万円と比較し、12億66百万円（1.6%）増加の805億96百万円となりました。前連結会計年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）に実施したM&Aの貢献により増収となったものの、自動車関連市場向けに、切削工具や車載カメラ等の売上は減少しました。

一方、事業利益は、自動車関連市場向けの売上減の影響に加え、減価償却費等の増加もあり、前第1四半期連結累計期間の47億98百万円に比べ31億32百万円（65.3%）減少の16億66百万円となりました。

② 半導体関連部品

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の579億73百万円と比較し、18億49百万円（3.2%）減少の561億24百万円となりました。5G対応スマートフォンや通信インフラ向けにセラミックパッケージの需要は堅調に推移したものの、車載向け有機多層パッケージの需要が減少したことを主因に、減収となりました。

一方、事業利益は、セラミック材料事業の増収及び原価低減により、前第1四半期連結累計期間の50億82百万円に比べ5億41百万円（10.6%）増加の56億23百万円となりました。

③ 電子デバイス

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の832億3百万円と比較し、217億63百万円（26.2%）減少の614億40百万円となりました。自動車関連市場等の主要市場の低迷により、AVXの売上が減少しました。

事業利益は、減収の影響を主因に、前第1四半期連結累計期間の134億18百万円に比べ110億11百万円（82.1%）減少の24億7百万円となりました。

④ コミュニケーション

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の647億81百万円と比較し、150億44百万円（23.2%）減少の497億37百万円となりました。携帯電話の販売減に加え、エンジニアリング事業の売上減もあり、減収となりました。

事業利益は、減収の影響により、前第1四半期連結累計期間の20億12百万円に比べ3億15百万円（15.7%）減少の16億97百万円となりましたが、原価低減に努めた結果、事業利益率は前第1四半期連結累計期間と同水準となりました。

⑤ ドキュメントソリューション

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の871億30百万円と比較し、270億72百万円（31.1%）減少の600億58百万円となりました。ドキュメントソリューションサービスの需要は増加したものの、オフィスへの出勤抑制に伴い、機器及び消耗品の需要が大幅に減少しました。

事業利益は、減収の影響により、前第1四半期連結累計期間の89億66百万円に比べ71億57百万円（79.8%）減少の18億9百万円となりました。

⑥ 生活・環境

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間の168億66百万円と比較し、45億4百万円（26.7%）減少の123億62百万円となりました。主に、スマートエナジー事業（注）における太陽光発電システム等の販売減により、減収となりました。

事業損失は、減収の影響により、前第1四半期連結累計期間の25億55百万円に比べ12億79百万円増加し、38億34百万円となりました。

（注）2020年4月1日付で、ソーラーエネルギー事業の名称をスマートエナジー事業へ変更しました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
産業・自動車用部品	79,330	20.6	80,596	25.4	1,266	1.6
半導体関連部品	57,973	15.1	56,124	17.7	△1,849	△3.2
電子デバイス	83,203	21.6	61,440	19.4	△21,763	△26.2
部品事業計	220,506	57.3	198,160	62.5	△22,346	△10.1
コミュニケーション	64,781	16.8	49,737	15.7	△15,044	△23.2
ドキュメントソリューション	87,130	22.6	60,058	18.9	△27,072	△31.1
生活・環境	16,866	4.4	12,362	3.9	△4,504	△26.7
機器・システム事業計	168,777	43.8	122,157	38.5	△46,620	△27.6
その他	4,110	1.1	3,757	1.2	△353	△8.6
調整及び消去	△8,456	△2.2	△6,980	△2.2	1,476	—
売上高	384,937	100.0	317,094	100.0	△67,843	△17.6

【事業セグメント別利益（△損失）】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
産業・自動車用部品	4,798	6.0	1,666	2.1	△3,132	△65.3
半導体関連部品	5,082	8.8	5,623	10.0	541	10.6
電子デバイス	13,418	16.1	2,407	3.9	△11,011	△82.1
部品事業計	23,298	10.6	9,696	4.9	△13,602	△58.4
コミュニケーション	2,012	3.1	1,697	3.4	△315	△15.7
ドキュメントソリューション	8,966	10.3	1,809	3.0	△7,157	△79.8
生活・環境	△2,555	—	△3,834	—	△1,279	—
機器・システム事業計	8,423	5.0	△328	—	△8,751	—
その他	△910	—	△633	—	277	—
事業利益計	30,811	8.0	8,735	2.8	△22,076	△71.6
本社部門損益及び 持分法による投資損益	14,938	—	22,197	—	7,259	48.6
調整及び消去	△263	—	△521	—	△258	—
税引前利益	45,486	11.8	30,411	9.6	△15,075	△33.1

(注) 2020年4月1日に、「コミュニケーション」に含まれる当社国内子会社 京セラコミュニケーションシステム(株)が、「生活・環境」に含まれていた同 (株)京セラソーラーコーポレーションを吸収合併しました。これに伴い、上記の「前第1四半期連結累計期間」の業績は、吸収合併後の事業セグメントに組み替えて表示しています。

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の4,196億20百万円に比べ373億82百万円減少し、3,822億38百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第1四半期連結累計期間の547億71百万円に比べ176億72百万円減少し、370億99百万円となりました。これは主に四半期利益の減少によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の778億22百万円に比べ403億49百万円減少し、374億73百万円となりました。これは主に事業取得による支出が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第1四半期連結累計期間の666億47百万円に比べ315億12百万円減少し、351億35百万円となりました。これは主に借入金の返済が減少したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,771	37,099	△17,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,822	△37,473	40,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66,647	△35,135	31,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,544	△1,873	2,671
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△94,242	△37,382	56,860
現金及び現金同等物の期首残高	512,814	419,620	△93,194
現金及び現金同等物の四半期末残高	418,572	382,238	△36,334

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい結果となったものの、概ね期初の想定の範囲内で推移しました。当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日）の連結業績予想は、当第2四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日）以降、主要市場が徐々に回復に向かうものと仮定して算出しましたが、現時点でこの仮定について変更はなく、業績予想についても修正はありません。引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響や米中貿易摩擦の再燃が懸念されるものの、足元では、自動車関連市場における需要の底打ちが見られるとともに、5G関連製品の需要増も見込まれます。当社は、引き続き徹底したコスト削減及びさらなる生産性向上への取り組みを進め、通期業績予想の達成を目指します。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,599,053	100.0	1,500,000	100.0	△99,053	△6.2
営業利益	100,193	6.3	75,000	5.0	△25,193	△25.1
税引前利益	148,826	9.3	120,000	8.0	△28,826	△19.4
親会社の所有者に帰属する当期利益	107,721	6.7	88,000	5.9	△19,721	△18.3
米ドル平均為替レート (円)	109	—	105	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	121	—	115	—	—	—
設備投資額	106,003	6.6	100,000	6.7	△6,003	△5.7
有形固定資産 減価償却費	62,413	3.9	75,000	5.0	12,587	20.2
研究開発費	79,241	5.0	80,000	5.3	759	1.0

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
産業・自動車用部品	341,093	21.3	300,000	20.0	△41,093	△12.0
半導体関連部品	247,228	15.5	239,000	15.9	△8,228	△3.3
電子デバイス	324,113	20.3	328,000	21.9	3,887	1.2
部品事業計	912,434	57.1	867,000	57.8	△45,434	△5.0
コミュニケーション	270,818	17.0	259,000	17.3	△11,818	△4.4
ドキュメントソリューション	359,915	22.5	320,000	21.3	△39,915	△11.1
生活・環境	73,747	4.6	67,000	4.5	△6,747	△9.1
機器・システム事業計	704,480	44.1	646,000	43.1	△58,480	△8.3
その他	16,737	1.0	22,000	1.5	5,263	31.4
調整及び消去	△34,598	△2.2	△35,000	△2.4	△402	—
売上高	1,599,053	100.0	1,500,000	100.0	△99,053	△6.2

【事業セグメント別利益(△損失)】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
産業・自動車用部品	15,813	4.6	13,000	4.3	△2,813	△17.8
半導体関連部品	30,511	12.3	30,000	12.6	△511	△1.7
電子デバイス	31,744	9.8	34,000	10.4	2,256	7.1
部品事業計	78,068	8.6	77,000	8.9	△1,068	△1.4
コミュニケーション	11,259	4.2	9,000	3.5	△2,259	△20.1
ドキュメントソリューション	34,489	9.6	30,000	9.4	△4,489	△13.0
生活・環境	△10,965	—	△14,000	—	△3,035	—
機器・システム事業計	34,783	4.9	25,000	3.9	△9,783	△28.1
その他	△4,484	—	△6,000	—	△1,516	—
事業利益計	108,367	6.8	96,000	6.4	△12,367	△11.4
本社部門損益等	40,459	—	24,000	—	△16,459	△40.7
税引前利益	148,826	9.3	120,000	8.0	△28,826	△19.4

(注) 2020年4月1日に、「コミュニケーション」に含まれる当社国内子会社 京セラコミュニケーションシステム(株)が、「生活・環境」に含まれていた同(株)京セラソーラーコーポレーションを吸収合併しました。これに伴い、上記の「前連結会計年度」の業績は、吸収合併後の事業セグメントに組み替えて表示しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	419,620		382,238		△37,382
短期投資	62,999		56,529		△6,470
営業債権及びその他の債権	336,294		285,962		△50,332
その他の金融資産	11,035		12,860		1,825
棚卸資産	344,304		375,365		31,061
その他の流動資産	28,455		33,217		4,762
流動資産合計	1,202,707	37.0	1,146,171	35.1	△56,536
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,196,634		1,217,917		21,283
持分法で会計処理されている投資	17,422		17,485		63
その他の金融資産	27,179		34,627		7,448
有形固定資産	383,271		396,306		13,035
使用権資産	34,921		35,141		220
のれん	212,207		230,552		18,345
無形資産	118,533		126,141		7,608
繰延税金資産	40,434		40,429		△5
その他の非流動資産	16,867		20,680		3,813
非流動資産合計	2,047,468	63.0	2,119,278	64.9	71,810
資産合計	3,250,175	100.0	3,265,449	100.0	15,274

	前連結会計年度 (2020年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	35,025		41,293		6,268
営業債務及びその他の債務	173,300		166,948		△6,352
リース負債	15,477		15,902		425
その他の金融負債	1,544		1,566		22
未払法人所得税等	11,396		8,820		△2,576
未払費用	114,983		103,727		△11,256
引当金	14,411		6,486		△7,925
その他の流動負債	31,373		39,909		8,536
流動負債合計	397,509	12.2	384,651	11.8	△12,858
非流動負債					
借入金	44,970		50,645		5,675
リース負債	31,847		31,440		△407
退職給付に係る負債	28,406		28,961		555
繰延税金負債	271,317		279,520		8,203
引当金	8,760		8,768		8
その他の非流動負債	13,124		20,017		6,893
非流動負債合計	398,424	12.3	419,351	12.8	20,927
負債合計	795,933	24.5	804,002	24.6	8,069
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	123,539		123,532		△7
利益剰余金	1,686,672		1,680,057		△6,615
その他の資本の構成要素	575,495		588,689		13,194
自己株式	△69,275		△69,276		△1
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,432,134	74.8	2,438,705	74.7	6,571
非支配持分	22,108	0.7	22,742	0.7	634
資本合計	2,454,242	75.5	2,461,447	75.4	7,205
負債及び資本合計	3,250,175	100.0	3,265,449	100.0	15,274

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	384,937	100.0	317,094	100.0	△67,843	△17.6
売上原価	274,914	71.4	233,492	73.6	△41,422	△15.1
売上総利益	110,023	28.6	83,602	26.4	△26,421	△24.0
販売費及び一般管理費	87,394	22.7	76,028	24.0	△11,366	△13.0
営業利益	22,629	5.9	7,574	2.4	△15,055	△66.5
金融収益	23,064	6.0	22,193	7.0	△871	△3.8
金融費用	344	0.1	379	0.1	35	10.2
為替換算差損益	△112	△0.0	109	0.0	221	—
持分法による投資損益	267	0.0	349	0.1	82	30.7
その他—純額	△18	△0.0	565	0.2	583	—
税引前利益	45,486	11.8	30,411	9.6	△15,075	△33.1
法人所得税費用	11,147	2.9	7,551	2.4	△3,596	△32.3
四半期利益	34,339	8.9	22,860	7.2	△11,479	△33.4

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	32,037	8.3	22,380	7.1	△9,657	△30.1
非支配持分	2,302	0.6	480	0.1	△1,822	△79.1
四半期利益	34,339	8.9	22,860	7.2	△11,479	△33.4

1株当たり情報						
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：						
— 基本的	88円56銭		61円75銭			
— 希薄化後	88円51銭		61円75銭			

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月30日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 34,339	百万円 22,860	百万円 △11,479
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	82,501	14,792	△67,709
確定給付制度の再測定	—	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	82,501	14,792	△67,709
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△21	141	162
在外営業活動体の換算差額	△18,722	△1,685	17,037
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△36	△1	35
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△18,779	△1,545	17,234
その他の包括利益計	63,722	13,247	△50,475
四半期包括利益	98,061	36,107	△61,954
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	97,936	35,574	△62,362
非支配持分	125	533	408
四半期包括利益	98,061	36,107	△61,954

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2019年4月1日残高	115,703	165,225	1,638,709	418,643	△72,361	2,265,919	96,341	2,362,260
四半期利益			32,037			32,037	2,302	34,339
その他の包括利益				65,899		65,899	△2,177	63,722
四半期包括利益計	—	—	32,037	65,899	—	97,936	125	98,061
配当金			△28,940			△28,940	△1,190	△30,130
自己株式の取得					△6	△6		△6
自己株式の処分		—			—	—		—
非支配持分との取引等		△273		23		△250	327	77
2019年6月30日残高	115,703	164,952	1,641,806	484,565	△72,367	2,334,659	95,603	2,430,262

当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2020年4月1日残高	115,703	123,539	1,686,672	575,495	△69,275	2,432,134	22,108	2,454,242
四半期利益			22,380			22,380	480	22,860
その他の包括利益				13,194		13,194	53	13,247
四半期包括利益計	—	—	22,380	13,194	—	35,574	533	36,107
配当金			△28,995			△28,995	△396	△29,391
自己株式の取得					△1	△1		△1
自己株式の処分		0			0	0		0
非支配持分との取引等		△7		—		△7	497	490
2020年6月30日残高	115,703	123,532	1,680,057	588,689	△69,276	2,438,705	22,742	2,461,447

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。